

博士前期課程(修士) / 助産看護学領域 / 助産看護学分野 科目コード:280006 助産診断・技術特論演習 I (概論・妊娠期) Midwifery diagnosis /technology special exercise I (Introduction・Pregnancy period)					
担当教員	亀田 幸枝、曾山 小織、河合美佳、平吹 信弥				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	3	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	60		
Keywords	妊娠期、助産診断、助産過程、健康診査、フィジカルイグザミネーション、ME機器				
学習目的・目標	1 ケアの対象となる人々を理解するうえで必要な概念、考え方を説明できる。 2 助産診断の意義と考え方、マタニティサイクル各期における診断・アセスメント視点を説明できる。 3 妊娠期の対象の身体的、心理社会的変化と適応状態を診断し、助産ケアを立案できる。 4 妊娠期にかかわる基礎助産技術、態度を修得できる。 5 ME機器を利用した母児管理の技法について説明できる。				
授業計画・内容					
回	内容	授業方法	担当		
1	ガイダンス 学習課題提示	講義	亀田		
2-3	助産診断・技術学の概念、助産診断の定義・意義・範囲・診断類型・過程 助産師が行うケア対象理解とケア論の考え方、対象の見方、女性の意思決定を支えるしくみ Women-centered care, Family-centered care	講義	亀田		
4	妊娠期の助産診断に必要な知識、診断・アセスメント視点 ハイリスク妊婦の抽出・アセスメント、外来でのアセスメント	講義	亀田		
5-10	妊娠期のフィジカルイグザミネーション;問診、視診、聴診、触診 触診(レオポルド触診法、ザイツ法、子宮底長の測定、腹囲の測定・触診) 乳房の視診・触診 浮腫、外陰部の視診 膣鏡診・内診、破水の診断法 胎児心音の読み方 尿検査、妊婦の血圧・体重測定 骨盤外計測(解剖含む) 胎児well-being診断の診断法(NST、CST、BPS、modified BPS) ほか	演習	亀田・河合		
11-20	妊娠期の助産過程の展開;妊婦健康診査 (PBL)	講義・演習	亀田・河合		
21-26	妊婦健康診査のシミュレーション学習	演習・討議	亀田・曾山・河合		
27-30	産科ME機器の検査技術と診断 超音波診断装置 胎児心拍モニタリングの判読と対応	講義・演習	河合 平吹 (河合)		
	定期試験				
教科書	助産学講座5 助産診断・技術学 I :医学書院 助産師基礎教育テキスト4・7:日本看護協会出版会 助産外来の健診技術 根拠にもとづく診察とセルフケア指導:医学書院 助産師のためのフィジカルイグザミネーション:医学書院 新版 助産師業務要覧 第3版 [II 実践編]:日本看護協会出版会 産科診療ガイドラインー最新版:日本産婦人科学会 病気がみえる vol.10 産科 最新版:MEDIC MEDICA				
参考図書等	助産学講座 基礎助産学[1] 助産学概論:医学書院 最新産科学 正常編:文光堂 最新産科学 異常編:文光堂 今日の助産:南江堂 助産師と研修医のための産科超音波検査:診断と治療社 臨床助産テキスト 妊娠:メディカ出版 図説CTGテキストー助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)®レベルIII認証CTG必須研修対応テキスト:メヂカルビュー社				
評価指標	定期試験60%、演習・討議40%				
関連科目	助産学概論、助産診断・技術特論演習II(分娩期)、助産診断・技術特論演習III(産褥期・新生児期・乳幼児期)、 助産診断・技術特論演習IV(ハイリスク妊産婦) 助産実践実習 I (正常・継続)、助産実践実習 II (ハイリスク・継続)				